

土砂災害について

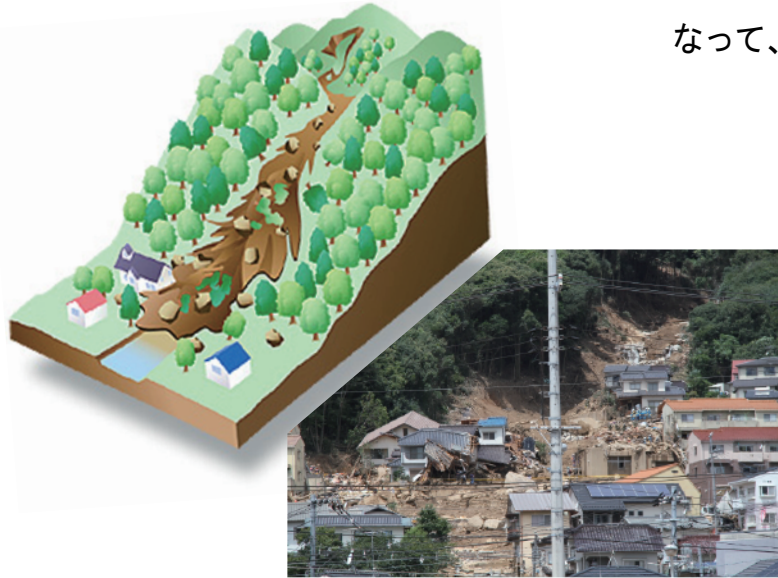
自助：自分と家族の命を守る

土砂災害の危険な状況

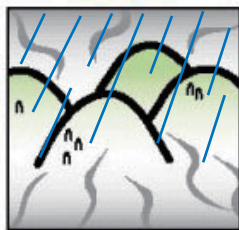
～雨と土砂災害の関連性を考える～

土石流（土石流危険渓流）

山腹、川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水と一緒に、一気に下流へと押し流されるものをいいます。



こんな状況なら危険！



雨が降り続く。



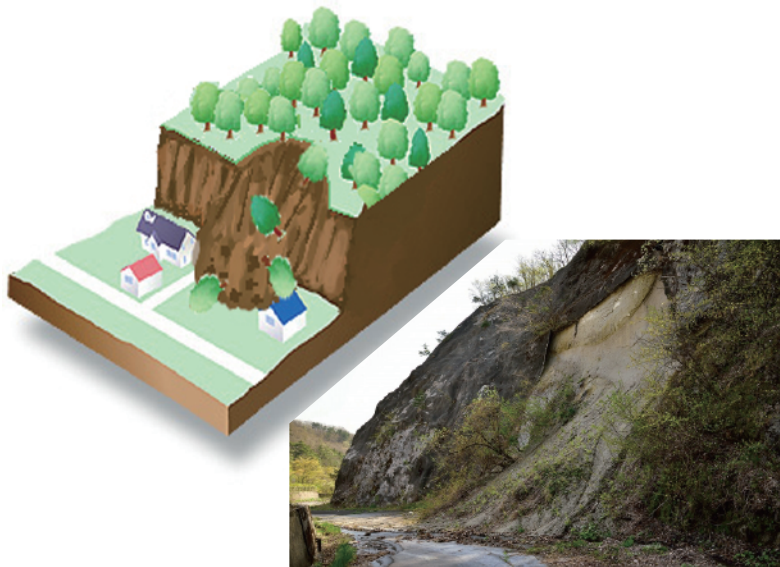
折れた木や石が流れてくる。



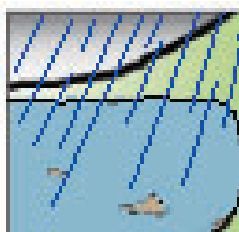
川の水が急に少なくなる。

がけ崩れ（急傾斜地・山腹崩壊）

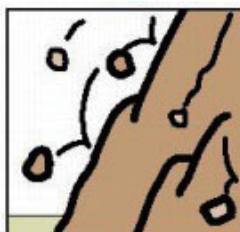
地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。



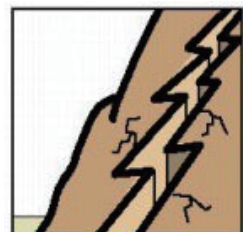
こんな状況なら危険！



100 ミリを超え
る雨の時。



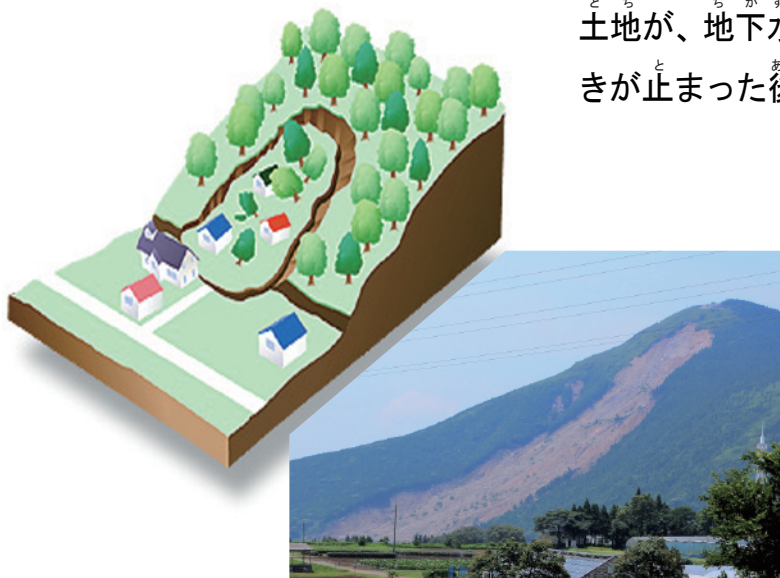
石がコロコロ
落ちてくる。



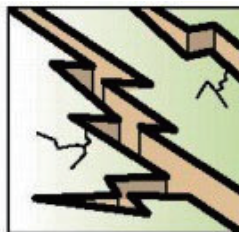
崖にひび割れ
を見つけた。

地すべり

地すべりは、特定の地質のところで粘土などの、すべりやすい層の上部の土地が、地下水の影響を受け、ゆっくりと動きだす現象です。地すべりの動きが止まった後は、地すべり特有の地形が形成されます。



こんな状況なら危険！



地面が割れる。



井戸水がにご
る。



崖から水が噴
き出す。

このような状況が確認できたら、ただちに崖から離れて平地に移動しましょう。

土石流の場合は、流路方向から直角に逃げるようにしましょう。

